

2026年度 学科別授業科目一覧表 (実務経験表記あり)

課程：工業専門課程

学科：

情報処理科3年制

NO.	授業科目	学年	授業時間数	単位	必須・選択	講義・実習	実務経験
1	Java演習Ⅰ	1	30	2	必修	実習	無
2	Java演習Ⅱ	1	30	2	必修	実習	無
3	Java文法Ⅰ	1	30	2	必修	講義	無
4	Java文法Ⅱ	1	30	2	必修	講義	無
5	データベース演習(SQL)Ⅰ	1	30	2	必修	実習	有
6	アルゴリズム	1	30	2	必修	講義	有
7	セキュリティⅠ	1	30	2	必修	講義	無
8	システム設計	1	30	2	必修	講義	有
9	ソフトウェア	1	30	2	必修	講義	有
10・11	ハードウェアⅠⅡ	1	60	4	必修	講義	無
12	ネットワークⅠ	1	30	2	必修	講義	有
13	ネットワークⅡ	1	30	2	必修	講義	有
14	ホームページ	1	30	2	必修	実習	有
15	表計算基礎Ⅰ	1	30	2	必修	実習	無
16	表計算基礎Ⅱ	1	30	2	必修	実習	無
17	文書編集基礎	1	30	2	必修	実習	有
18	J検/ITパスポート対策	1	30	2	必修	講義	有
19	ITパスポート対策	1	30	2	必修	講義	有
20	基本情報対策	1	30	2	必修	講義	有
21	基本情報科目A対策Ⅰ	1	30	2	必修	講義	無
22	基本情報科目B対策Ⅰ	1	30	2	必修	講義	無
23	基礎学力Ⅰ	1	30	2	必修	講義	無
24	基礎学力Ⅱ	1	30	2	選択	講義	無
25	ビジネスマナーⅠ	1	30	2	必修	講義	有
26	ビジネス検定対策	1	30	2	必修	講義	有
27	経営	1	30	2	必修	講義	有
28	文章作成	1	30	2	必修	講義	無
29	体育実習Ⅰ	1	30	2	必修	実習	無
30	課外活動Ⅰ	1	15	1	選択	実習	無

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象
工業専門課程		情報処理科3年制	2026	1年 前期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験
専門 必修	実習	Java演習 I	井元 和彦	無
単位・時間数				
2単位 30時間				

【授業の到達目標及びテーマ】

Javaによるプログラム作成の基礎を身に付ける。ソースプログラムの作成、コンパイル、実行、エラーへの対応を独力で行うことを目指す。

【講義概要】

文法の講義で学んだ内容を実機で動かして確認する。さらに、学習した機能を組み合わせてより複雑なプログラムを作成する。

回	授業計画及び学習の内容
1	ソースコードの入力／コンパイル／実行／インデント／算術演算子／文字列の入出力／エラーの修正
2	if文による分岐処理／if-else文による分岐処理
3	for文による反復処理／インクリメントとデクリメント
4	while文による反復処理／do-while文による反復処理
5	配列その1
6	配列その2
7	総合演習1
8	メソッド／メソッドの呼出し
9	文字列の操作
10	メソッドのオーバーロード／引数／戻り値
11	クラス／複数クラスを用いた開発
12	ソートその1
13	ソートその2
14	検索
15	相互演習2

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	100%					100%

(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること

【教員紹介】

本校専任講師として、資格対策、セキュリティ、ハードウェア、プログラミングなどの授業を担当

【教科書・参考文献】

なし

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
専門 必修	実習	Java演習Ⅱ		井元 和彦	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
オブジェクト指向による開発をJavaにより行うための基本を身に付ける。																					
【講義概要】																					
文法の講義で学んだ内容を実機で動かして確認する。さらに、学習した機能を組み合わせてより複雑なプログラムを作成する。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	Java演習Ⅰの復習																				
2	インスタンスとクラス																				
3	コンストラクタ/コンストラクタのオーバーロード																				
4	クラスの継承/汎化と特化																				
5	クラスの継承/オーバーライド																				
6	総合演習1																				
7	抽象クラス																				
8	インタフェース																				
9	多態性 (ポリモーフィズム)																				
10	カプセル化																				
11	コレクションその1																				
12	コレクションその2																				
13	ジェネリクス																				
14	日付と時間																				
15	総合演習2																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他 ()</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他 ()	合計	割合	100%					100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他 ()	合計															
割合	100%					100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
本校専任講師として、資格対策、セキュリティ、ハードウェア、プログラミングなどの授業を担当																					
【教科書・参考文献】																					
なし																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象
工業専門課程		情報処理科3年制	2026	1年 前期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験
専門 必修	講義	Java文法 I	井元 和彦	無

【授業の到達目標及びテーマ】

Javaによるプログラムの基礎を身に付ける。クラス、インスタンスなどオブジェクト指向の考え方を理解する。

【講義概要】

1年次に学習したC言語の知識をふまえながら講義を進める。

回	授業計画及び学習の内容
1	Java/JVM/ソースプログラムと中間コード/コンパイルと実行/エラー/変数と定数/型/宣言/予約語/文字列の入出力
2	if文による分岐処理/if-else文による分岐処理/条件の書き方/AND (&&) とOR () /短絡評価
3	for文による反復処理
4	while文による反復処理/do-while文による反復処理/インクリメントとデクリメント
5	配列/拡張for文
6	ここまでの復習
7	中間試験
8	メソッド/メソッドの呼出し/引数と戻り値/変数/変数のスコープ/変数の型と型変換
9	文字列の操作
10	メソッドのオーバーロード
11	クラス/複数クラスを用いた開発
12	ソートを行うプログラム
13	検索を行うプログラム
14	ここまでの復習
15	期末試験

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他 ()	合計
割合	80%	10%		10%		100%

(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること

【教員紹介】

本校専任講師として、資格対策、セキュリティ、ハードウェア、プログラミングなどの授業を担当

【教科書・参考文献】

なし

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
専門 必修	講義	Java文法Ⅱ		井元 和彦	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
Java言語を通して、オブジェクト指向の考え方を身に付ける。																					
【講義概要】																					
オブジェクト指向によるプログラミングを実践するための機能を学ぶ。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	Java文法Ⅰの復習																				
2	オブジェクト指向とは/インスタンスとクラス																				
3	コンストラクタ/コンストラクタのオーバーロード																				
4	クラスの継承/汎化と特化																				
5	クラスの継承/オーバーライド																				
6	まとめ																				
7	中間試験																				
8	抽象クラス																				
9	インタフェース																				
10	多態性 (ポリモーフィズム)																				
11	カプセル化																				
12	コレクション																				
13	ジェネリクス																				
14	まとめ																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他 ()</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>80%</td><td>20%</td><td></td><td></td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他 ()	合計	割合	80%	20%				100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他 ()	合計															
割合	80%	20%				100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
本校専任講師として、資格対策、セキュリティ、ハードウェア、プログラミングなどの授業を担当																					
【教科書・参考文献】																					
なし																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
専門 必修	実習	データベース演習(SQL) I		龔 恵美子	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
DBとDBMSの基本機能を理解する。 またSQLの基本文法を理解し、SQLを用いたデータ操作ができることを目標とする。							
【講義概要】							
教科書、プロジェクタ、プリントを使用しDBの基本知識を身につけつつ、xamppを用いてMySQLによるSQL演習（SQLエディタとしてA5M2を使用）を行う。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	DBのイメージ、DB体験(成績管理アプリとDBサンプル)						
2	関係モデル、射影、選択、結合						
3	ER図、主キー、外部キー						
4	正規化						
5	DBMS(保全・機密・障害回復)						
6	DB定義、テーブル定義、ビュー定義、アクセス権定義						
7	中間試験						
8	SQL演習(ハンバーガーショップ用DB環境構築・4大命令(SELECT文・UPDATE文・DELETE文・INSERT文))						
9	SQL演習(操作対象の絞り込み(WHERE句、条件式、比較演算子))						
10	SQL演習(検索結果の加工(DISTINCT句、ORDER BY句))						
11	SQL演習(集計関数とグループ化(GROUP BY句・集計関数))						
12	SQL演習(副問い合わせ(単一行・複数行・表))						
13	SQL演習(テーブル結合(内部結合))						
14	SQL演習(テーブル結合(外部結合))						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計	
割合	70%			30%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> 授業内で実施する演習を平常点として成績評価に加える 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること 						
【教員紹介】							
前職にてシステム開発(NW機器、物流系、教務系、ECサイト等)業務に約20年従事し、設計工程、製造工程、試験工程を経験。DBの構築やSQLを用いたデータ管理業務にも長く携わる。Oracle Silver Fellowを保持。							
【教科書・参考文献】							
ITワールド(インフォテックサーブ)、スッキリわかるSQL入門							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
専門基礎 必修	講義	アルゴリズム		川前 亘	有	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
プログラミングにおいて処理の基本となるアルゴリズムの基礎を学習する。																					
【講義概要】																					
教科書に沿ってスライドによる解説を行いながら、フローチャートの記載やトレース結果を考えることで理解を深める。 演習課題を実施し、提出を必須とする。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	アルゴリズムとは、フローチャート																				
2	基本構造（順次、分岐、くり返し）																				
3	変数と定数																				
4	カウンタ、集計																				
5	二重ループ																				
6	複合条件																				
7	中間試験																				
8	フラグ/関数																				
9	データ構造（スタック、キュー）																				
10	配列																				
11	多次元配列																				
12	文字列																				
13	探索（線形探索）																				
14	探索（二分探索）																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他（ ）</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>70%</td><td>10%</td><td></td><td>20%</td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	70%	10%		20%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	70%	10%		20%		100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
大手化学系メーカーで社内SEを経験後、独立系Silerでシステム開発経験有																					
【教科書・参考文献】																					
擬似言語で学ぶアルゴリズム（インフォテックサーブ）																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
基礎専門 必修	講義	セキュリティ I		井元 和彦	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
情報セキュリティの概念、セキュリティ管理、脅威、攻撃手法、リスク分析、暗号技術、公開鍵基盤、さまざまなセキュリティ技術の基本を知る。																					
【講義概要】																					
各回のテーマについて解説を行った後、問題演習を行う。セキュリティはそれ単独では成り立たない。ネットワークなどの他のコンピュータ技術についても理解を深めてほしい。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	情報セキュリティの概念																				
2	情報セキュリティ管理																				
3	情報セキュリティ諸規程、ISMS、情報セキュリティ組織・機関、セキュリティ評価基準																				
4	脅威、攻撃手法 その1																				
5	脅威、攻撃手法 その2																				
6	共通鍵暗号方式																				
7	中間試験																				
8	公開鍵暗号方式、ハイブリッド暗号方式																				
9	利用者認証、メッセージ認証																				
10	電子署名																				
11	デジタル証明書、認証局																				
12	人的セキュリティ対策、物理的セキュリティ対策																				
13	技術的セキュリティ対策																				
14	セキュリティ実装技術																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他（ ）</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>80%</td><td>20%</td><td></td><td></td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	80%	20%				100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	80%	20%				100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
本校専任講師として、資格対策、セキュリティ、ハードウェア、プログラミングなどの授業を担当																					
【教科書・参考文献】																					
ITワールド (インフォテックサーブ)																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
専門基礎 必修	講義	システム設計		清野ひろし	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
システム設計技術の基本となるウォーターフォールモデルの流れに沿って、設計に必要な技術を学習する。その上でデータ中心設計やアジャイル開発の目的や意味するところを学習する。							
【講義概要】							
ウォーターフォールモデルを基にして、設計の各段階でやるべきことを学ぶ。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	シラバス説明、システム開発モデル						
2	開発コストモデル、要求仕様						
3	要求仕様、システム化準備						
4	練習問題Aの解説、システム分析手法						
5	システム設計図法 DFD、E-R図						
6	構造化チャート						
7	中間試験で理解度のチェック						
8	中間試験解説、練習問題Bの解説、システム設計技法						
9	外部設計						
10	内部設計						
11	練習問題C解説、プログラム設計						
12	プログラム設計						
13	DBのテーブル設計						
14	練習問題D解説、DB課題説明、期末範囲説明						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	70%	10%	15%	5%		100%	
(補足)	・ほぼ毎回レポートまたは小テストがある。必ず提出することが望ましい。 ・授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること。						
【教員紹介】							
8年程度PG, SEとして実務経験あり。主に言語関係(C, java, C++, C#, php, python)、linux、DBなどを担当する。							
【教科書・参考文献】							
特になし。資料による授業							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
基礎専門 必修	講義	ソフトウェア		坂東 佑一	有	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
基本情報技術者試験の範囲を中心に、コンピュータ科学の基礎、ソフトウェアの基礎を理解する。 浅く広く知識を習得することを目指す。																					
【講義概要】																					
可能な限り過去問演習時間を多く取り、基本情報技術者試験の問題に慣れてもらう。 なお、テーマの順番は若干前後する場合がある。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	情報処理システムの処理形態																				
2	高信頼化システムの構成、情報処理システムの評価1																				
3	情報処理システムの評価2、ヒューマンインターフェース1																				
4	ヒューマンインタフェース2、マルチメディア																				
5	ソフトウェアの分類、オペレーティングシステム1																				
6	オペレーティングシステム2																				
7	中間試験☒																				
8	オペレーティングシステム3																				
9	プログラム言語と言語プロセッサ																				
10	ファイル1																				
11	ファイル2																				
12	データベースの概要1																				
13	データベースの概要2																				
14	データベースの概要3、いろいろなデータベース																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他（ ）</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	100%					100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	100%					100%															
(補足) ・授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること ・授業中の挙手等、積極的な授業参加には別途大きく加点する																					
【教員紹介】																					
慶應義塾大学理工学部情報工学科(学士)、東京大学大学院学際情報学府(修士) NTT研究所(2013-2015)、慶應義塾ITC(2015-2020)での勤務を経て2020年2月～現職、保有資格70種以上																					
【教科書・参考文献】																					
・ITワールド(株式会社インフォテックサーブ) ・[令和8年度]基本情報技術者 超効率の教科書+よく出る問題集 (インプレス)																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門 必修	講義	ハードウェアⅠⅡ		井元 和彦	無	4単位 60時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
コンピュータがどのような部品で構成され、それらがどのように動き、どのように連携して、命令を実行していくか理解することを目指す。							
【講義概要】							
コンピュータの動作の理解に必要な基礎理論として、2進数とその他の基数表記及び基数変換、また論理演算を扱う。また、それらの技術を利用して、コンピュータがどのように情報を処理しているか紹介する。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	なぜ2進数が必要か／基数とは／2進数から10進数への変換						
2	10進数から2進数への変換／2進数と8進数・16進数間の変換						
3	情報量／補助単位／ビットとバイト／固定小数点数その1						
4	固定小数点数その2／シフト演算						
5	浮動小数点数、誤差						
6	記憶素子（ROMとRAM）／中央処理装置						
7	中間試験						
8	アドレス指定方式、BCD						
9	論理演算（AND、OR、NOT、XOR、NAND、NOR他）						
10	論理回路、加算器、論理法則、加法標準形						
11	フリップフロップ、ビット演算						
12	メモリの高速化、プロセッサの高速化						
13	補助記憶装置						
14	総まとめ						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%	20%				100%	
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること							
【教員紹介】							
本校専任講師として、資格対策、セキュリティ、ハードウェア、プログラミングなどの授業を担当							
【教科書・参考文献】							
ITワールド（インフォテックサーブ）							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門	必修	ネットワーク I		石川 章	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
<ul style="list-style-type: none"> ・通信回線の基礎技術からイーサネットまでを習得する。 ・基本情報技術者試験におけるネットワークの設問に対応出来る能力を養成する。 							
【講義概要】							
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書をベースに各項目について説明する。 ・演習問題による知識の確認を行う。 							
回	授業計画及び学習の内容						
1	ネットワークの歴史と基礎知識						
2	ネットワークの種類1：ネットワークの分類、電話網						
3	ネットワークの種類2：パケット交換網、携帯電話網						
4	ブロードバンド：ADSL、FTTH、CATVなど						
5	データ伝送の実際：文字コード、データ伝送方式、誤り制御						
6	通信回線の計算：データ伝送時間や通信速度などの計算						
7	前半の復習と補足						
8	中間試験						
9	アナログーデジタル変換：変換方法と特性、データ量の算出						
10	マルチメディア：静止画、音声、動画のデータ形式、圧縮技術						
11	イーサネット1：イーサネットの基礎技術						
12	イーサネット2：イーサネット用通信機器						
13	通信プロトコルとOSI基本参照モデル						
14	後半の復習と補足						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	70%		30%			100%	
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること							
【教員紹介】							
<ul style="list-style-type: none"> ・通信会社、ISP、セキュリティベンダーなどで20年以上の勤務経験があります。 							
【教科書・参考文献】							
ITワールド、演習問題集							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
基礎専門	必修	ネットワークⅡ		石川 章	有	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
<ul style="list-style-type: none"> インターネット及びネットワークセキュリティ技術の習得。 基本情報技術者試験におけるネットワークの設問に対応出来る知識の習得。 																					
【講義概要】																					
<ul style="list-style-type: none"> テキストをベースとした各項目の説明。 演習問題による知識の確認。 																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	IPアドレス																				
2	TCP/IP(1):主にIPプロトコル、ルーティングなど																				
3	TCP/IP(2):主にTCP、UDPプロトコル、ポート番号など																				
4	サーバ(1):サーバの役割、Webとメールサーバ																				
5	サーバ(2):サーバの応用技術、その他サーバ																				
6	前半の復習と補足																				
7	中間試験																				
8	インターネット関連技術:DNS、DHCP、ARP、NAT、NAPT																				
9	暗号:暗号の基礎技術全般																				
10	セキュリティ技術:暗号の応用技術(SSL、VPNなど)、認証技術																				
11	マルウェア・ファイアウォール																				
12	サイバー攻撃:その他の脅威と対策																				
13	無線LAN・IPv6																				
14	後半の復習の補足																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他()</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>70%</td> <td></td> <td>30%</td> <td></td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計	割合	70%		30%			100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計															
割合	70%		30%			100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
<ul style="list-style-type: none"> 長年通信会社に勤務していたため電話～インターネットなど通信全般に関する広い知識を有しています。 																					
【教科書・参考文献】																					
<ul style="list-style-type: none"> ITワールド 演習問題(別途配布) 																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制	2026		1年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数	
専門基礎 必修	実習	ホームページ	高橋 義博	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】						
ウェブサイトやウェブシステムの基本技術であるHTML・CSSの基礎を学び、ウェブページを完成させることを目標とする。						
【講義概要】						
ウェブサイト制作のための環境構築から、HTML・CSSの基本を学んでいく。各技術の学習だけでなく、ウェブページを作成することを意識しながら学習していく。夏季休暇中に課題レポートをおこなう。毎回、教科書をベースに説明するため教科書は必携すること。(貸出不可)						
回	授業計画及び学習の内容					
1	ウェブサイト制作のための環境構築、エディタの使い方、HTMLの基礎					
2	自己紹介サイト制作					
3	自己紹介サイト制作、Google Map、Youtubeの埋め込み					
4	HTMLの基礎、見出し、段落、					
5	HTMLの基礎、リスト、グループ化					
6	CSSの基礎、CSSファイルの読み込み					
7	テーブルについて、リンクと画像の挿入					
8	小テスト1					
9	CSSの基礎、各スタイルの設定					
10	CSSの基礎、各スタイルの設定					
11	ボックスモデル、背景画像の設定					
12	フレックスについて					
13	小テスト2					
14	課題ウェブサイト制作					
15	課題ウェブサイト制作					
【成績評価方法】						
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計
割合	60%		20%	20%		100%
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること						
【教員紹介】						
15年以上、Webデザイナー・Webプログラマとして幅広いWebシステム開発、Webサイト制作に従事。また、複数の専門学校等でWebデザイン講師に従事。						
【教科書・参考文献】						
スラスラわかるHTML&CSSのきほん 第3版、狩野 祐東 (著)、SBクリエイティブ						

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
基礎専門 必修	実習	表計算基礎 I		藤田 恵子	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
表計算EXCELの基本操作・データ集計・グラフ作成編集と分析、印刷や保存、ビジネスデスクワークで必須の集計計算、書類作成を実習をとおして学ぶ。																					
【講義概要】																					
毎回配布プリントの見本や指示に従い、毎回課題を作成し、A4紙に印刷して提出し評価を受ける。課題は、完成しA評価をもらうまで提出を続けること。テキストがない代わりに、PDF形式の見本や説明を毎回ファイルで配布し各自で確認できる。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	EXCEL基本操作、コピー貼付、文字記号漢字基本入力、シート使い方、セル入力解説、保存と印刷の方法、罫線表示と解説																				
2	表作成とデータ入力、通貨記号%記号表示、桁区切りカンマ通貨表示、罫線の編集と太さ種類、データ合計平均最大最小																				
3	データ集計と四則計算、利益率、構成比率、割合、式のコピーによるセル固定\$絶対参照と相対参照、書式変更と書式コピー																				
4	セルを数えるCOUNT, COUNTIF, COUNTA, COUNTBLANK/条件演算子>=以上<=以下<>not<未満/合計と平均と四則計算練習																				
5	文字入力、数値、記号、漢字、英語、全角と半角文字、特殊記号、画像挿入、表作成罫線、行の高さ、列幅変更																				
6	表作成と縦棒グラフ作成と編集、円グラフの作成と編集、横棒グラフ作成と編集、積み上げ縦棒グラフと編集																				
7	表作成とデータ入力練習、折れ線グラフの作成と編集、積み上げ横棒グラフと編集、印刷改ページプレビュー使い方																				
8	ヘッダーフッター表示と使い方。印刷範囲と、複数ページ印刷時の行の固定。ウィンドウ枠の固定解説と使い方																				
9	IF判定基本使い方、ABCD判定条件式、複数条件ANDとORと演算子/RANKI順位/データの並べ替え降順と昇順																				
10	表作成とグラフの作成と編集を課題で練習(1~3)関数Large, Small, Phonetic, Sumif, Sumifs,																				
11	関数IF、RANKI順位、sumif、countif練習と表作成、罫線編集とセル結合/シートの保護について、セルのロック設定																				
12	表検索VLOOKUP、HLOOKUPの使い方とIFとの使い分け/データの複数条件並べ替え/フィルタ機能/WORDへのリンクコピー																				
13	複数シートの集計と串刺し演算。ファイル間のデータ集計。PDFファイル保存。マクロ機能解説、差し込み印刷機能																				
14	まとめと復習1																				
15	まとめと復習2																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他()</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>70%</td> <td></td> <td></td> <td>30%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計	割合	70%			30%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計															
割合	70%			30%		100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
大学院在学時より小学校ICT支援員とPCクラブ講師に従事。中学数学科・技術科、高校情報科の教員、専門学校にて外国人留学生に教えるなど様々な教育現場に従事した経験を持つ。																					
【教科書・参考文献】																					
実教出版Excel30時間、無限大EXCEL、MOS試験対策本、日情検定1-3級試験問題より抜粋																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
専門基礎 必修	実習	表計算基礎Ⅱ		藤田 恵子	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
表計算の基本・集計・グラフ作成・請求書や納品書や決算書類作成など学びし、データベース作成・データベース検索・抽出・ピボットテーブル・クロス集計・小合計追加などの機能を習得し時間や月日計算・文字列関数を学び、自動化できるVBAマクロ機能を学びビジネスに必要なEXCELの機能を学び身に着ける。																					
【講義概要】																					
毎回配布プリントの見本や指示に従い、毎回課題を作成し、A4紙に印刷して提出し評価を受ける。課題は、完成しA評価をもらうまで提出を続けること。テキストがない代わりに、PDF形式の見本や説明を毎回ファイルで配布し各自で確認できる。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	表作成、罫線変更、セル結合、複数シートの集計（基本関数の復習sum/average/max/count/countif/if/rank/small/large）																				
2	グラフ作成（積み上げ横棒、レーダチャート、2つの円グラフ、ヒストグラム、折れ線）と、WORDへリンク貼り付け																				
3	日付関数による計算（DATE/month/day/year/today/now）時刻の計算稼働時間など（time/hour/minute/second）																				
4	セルの表示形式の変更とユーザ定義（時刻や日付や曜日の定義、整数や小数、単位をつけるなどの定義づけ）																				
5	表検索（VLOOKUP/HLOOKUP）の活用とIF関数の応用、MATCH関数の応用、文字列関数（left/left/MID）の活用																				
6	表のデータベース機能（複数条件の並べ替え/フィルタによる抽出/フィルタボタンの使い方/テーブルの条件付き書式）																				
7	複数ファイルからのデータインポート、シートの移動や削除やコピー/別ファイル同士の集計/リンクの設定と活用																				
8	複数シートの串刺し演算活用/複数シートのグループ化の活用/シートの保護の活用/PDF変換/WEBへの変換/WEBをインポート																				
9	データベースの集計（DSUM/daverage/DCOUNT/DMAX/DMIN）条件の作成方法/SUMIFによるデータの条件別集計																				
10	WORD差し込み印刷への住所録データベースの作成（各リストの定義をつくる）VLOOKUPの活用による個別検索（リスト使用（																				
11	勤務表稼働時間計算/時速や分速秒速/に進数計算など応用/ABS絶対値の活用/WHAT-IF予測自動計算機能																				
12	VBAプログラム（自動マクロの活用、フォームやツールの活用、基本if~then文）（for--繰り返し）ボタンに登録																				
13	VBAプログラム作成（差し込み印刷の自動化、データベース表の自動化、表計算の自動化）フォーム作成、各種ボタン																				
14	まとめと復習1																				
15	まとめと復習2																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他（ ）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>70%</td> <td></td> <td></td> <td>30%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	70%			30%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	70%			30%		100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
大学院在学時より小学校ICT支援員とPCクラブ講師に従事。中学数学科・技術科、高校情報科の教員、専門学校にて外国人留学生に教えるなど様々な教育現場に従事した経験を持つ。																					
【教科書・参考文献】																					
実教出版Excel30時間、無限大EXCEL、MOS試験対策本、日商文書作成検定2級試験問題、																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門 必修	実習	文書編集基礎		佐藤 薫	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
Wordを使用して文書編集の機能を理解し、定型のビジネス文書や表や図入りの案内書を効率よく作成できるようになることと、長文の文書の編集方法を習得することが目標。入力速度の向上も目指そう(最低でも400字以上/10分)。							
【講義概要】							
各機能の操作説明をよく聞き、操作方法を理解してから実習課題を1、2問作成する。最後に文書の仕上がりを確認することも大切。不明点があれば積極的に聞いて文書作成の基礎を身に着けよう。授業中にできなかった必須課題は仕上げて、必ず提出すること。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	Word画面の名称、新規文書の作成、入力の基礎、ファイル保存と提出方法						
2	文字の移動・コピー、文書の表示方法、ビジネス文書のルール						
3	ページ設定、文字の書式、文字の配置						
4	箇条書きと段落番号、行間の設定、文書の印刷						
5	練習問題（ビジネス文書の作成）						
6	表の作成と編集						
7	表のスタイル変更、段落に引く罫線						
8	図形の挿入と編集						
9	グラフィックの挿入と編集（図、SmartArt、ワードアート）						
10	練習問題（表やオブジェクトのある文書の作成）						
11	文書のレイアウト機能（タブ、段組み、ヘッダー・フッター）						
12	文書のレイアウト機能（ページの背景、テーマ）／ 練習問題（レイアウトを工夫する文書の作成）						
13	長文作成に役立つ機能（スタイル、目次、検索と置換）						
14	まとめ						
15	まとめ						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%			20%		100%	
(補足)	・ 授業中の必須課題は必ず仕上げて提出すること。 ・ 授業時間以外に課す課題も必ず取り組むこと。						
【教員紹介】							
専門学校でOffice系の科目、派遣会社で企業向けのOffice研修を担当。MOS試験やOffice関連の書籍の執筆も担当。							
【教科書・参考文献】							
世界一わかりやすいWordテキスト（技術評論社）							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門	必修	J検/ITパスポート対策		小泉 真理子	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
ITパスポート試験合格を目標とする							
【講義概要】							
ITパスポート試験の資格対策を行う。前期は用語の意味を理解し、過去問を解けるようにする。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	ITパスポート試験概要						
2	過去問演習（ストラテジ系）						
3	過去問演習（ストラテジ系）						
4	過去問演習（ストラテジ系）						
5	過去問演習（ストラテジ系）						
6	過去問演習（ストラテジ系）						
7	中間試験						
8	過去問演習（ストラテジ系）						
9	過去問演習（マネジメント系）						
10	過去問演習（マネジメント系）						
11	過去問演習（マネジメント系）						
12	過去問演習（マネジメント系）						
13	過去問演習（マネジメント系）						
14	過去問演習（マネジメント系）						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	50%		40%	10%		100%	
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること							
【教員紹介】							
SIベンダにてソリューション提案・設計に従事。保有資格：ITパスポート試験、基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験、応用情報技術者試験、情報処理安全確保支援士、ネットワークスペシャリスト試験、プロジェクトマネージャ試験、ITサービスマネージャ試験など。							
【教科書・参考文献】							
ITパスポート過去問題							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門	必修	ITパスポート対策		小泉 真理子	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
ITパスポート試験合格を目標とする							
【講義概要】							
ITパスポート試験の資格対策を行う。前期は用語の意味を理解し、過去問を解けるようにする。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	ITパスポート試験概要						
2	過去問演習（ストラテジ系）						
3	過去問演習（ストラテジ系）						
4	過去問演習（ストラテジ系）						
5	過去問演習（ストラテジ系）						
6	過去問演習（ストラテジ系）						
7	中間試験						
8	過去問演習（ストラテジ系）						
9	過去問演習（マネジメント系）						
10	過去問演習（マネジメント系）						
11	過去問演習（マネジメント系）						
12	過去問演習（マネジメント系）						
13	過去問演習（マネジメント系）						
14	過去問演習（マネジメント系）						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	50%		40%	10%		100%	
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること							
【教員紹介】							
SIベンダにてソリューション提案・設計に従事。保有資格：ITパスポート試験、基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験、応用情報技術者試験、情報処理安全確保支援士、ネットワークスペシャリスト試験、プロジェクトマネージャ試験、ITサービスマネージャ試験など。							
【教科書・参考文献】							
ITパスポート過去問題							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門 必修	講義	基本情報対策		小泉 真理子	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
基本情報技術者試験合格を目標とする							
【講義概要】							
過去問演習を通して合格に必要な力を身に着ける。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	科目A対策						
2	科目A対策						
3	科目A対策						
4	科目A対策						
5	科目A対策						
6	科目A対策						
7	中間試験						
8	科目A対策/科目B対策						
9	科目A対策/科目B対策						
10	科目A対策/科目B対策						
11	科目A対策/科目B対策						
12	科目A対策/科目B対策						
13	科目A対策/科目B対策						
14	科目A対策/科目B対策						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%			20%		100%	
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること							
【教員紹介】							
SIベンダにてソリューション提案・設計に従事。保有資格：ITパスポート試験、基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験、応用情報技術者試験、情報処理安全確保支援士、ネットワークスペシャリスト試験、プロジェクトマネージャ試験、ITサービスマネージャ試験など。							
【教科書・参考文献】							
ITパスポート過去問題							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
基礎専門 必修	講義	基本情報科目A対策 I		井元 和彦	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
基本情報技術者試験科目Aにおいて、合格水準の力を身につけることを目標とする。																					
【講義概要】																					
基本情報技術者試験の科目A及び旧午前試験の過去問題、公開問題、サンプル問題を中心に演習・解説を行う。毎回分野を限定した問題を解き、出題の傾向を把握するのに役立つ。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	過去問演習																				
2	過去問演習																				
3	過去問演習																				
4	過去問演習																				
5	過去問演習																				
6	過去問演習																				
7	中間試験																				
8	過去問演習																				
9	過去問演習																				
10	過去問演習																				
11	過去問演習																				
12	過去問演習																				
13	過去問演習																				
14	過去問演習																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他（ ）</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>80%</td><td></td><td></td><td>20%</td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	80%			20%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	80%			20%		100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
本校専任講師として、資格対策、セキュリティ、ハードウェア、プログラミングなどの授業を担当																					
【教科書・参考文献】																					
IPAが公開している過去問題、サンプル問題																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
基礎専門 必修	講義	基本情報科目B対策 I		安藤 真理	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
基本情報技術者試験（FE）の取得を目指すため、科目Bの過去問などや主に出題されるアルゴリズムを学習する。																					
【講義概要】																					
基本情報技術者試験は過去問から出題されるので、過去問の学習および理解を深める。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	基本情報技術者試験の科目Bについて 前期のアルゴリズムの復習																				
2	擬似言語 分岐と繰り返し																				
3	配列①、再帰																				
4	配列②																				
5	二次元配列																				
6	中間試験対策																				
7	中間試験解説																				
8	探索																				
9	リスト①																				
10	リスト②																				
11	木構造、ハッシュ表																				
12	整列①																				
13	整列②																				
14	期末試験対策																				
15	期末試験解説																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他（ ）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>80%</td> <td></td> <td></td> <td>20%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	80%			20%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	80%			20%		100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
大学院在学時より小学校ICT支援員とPCクラブ講師に従事。中学数学科・技術科、高校情報科の教員、専門学校にて外国人留学生に教えるなど様々な教育現場に従事した経験を持つ。																					
【教科書・参考文献】																					
基本情報技術者[科目B]アルゴリズムとプログラミング トレーニング 問題集(第2版) (大原出版)																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
一般教育 必修	講義	基礎学力I		佐々木 一仁	無	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
①就職試験対策として必要な基礎学力を身に付ける ②現実の状況を日頃から理解し、就職活動をする意欲をもたせる							
【講義概要】							
①日本語の基礎知識 ②数学の基礎計算 ③SPI試験対策など							
回	授業計画及び学習の内容						
1	授業方針・就職状況・その他 計算問題(100マス計算など)						
2	計算問題(分数・小数・混合) SPI対策問題						
3	計算問題(分数・小数・混合四則演算・法則性) SPI対策問題						
4	計算問題(分数・小数・混合四則演算・法則性) 日本語の基礎知識(漢字の読み						
5	日本語の基礎知識(漢字の読み書き・四字熟語) SPI対策問題						
6	日本語の基礎知識(四字熟語) SPI対策問題 これまでの復習						
7	中間試験						
8	図形問題(角度)						
9	図形問題(面積) 計算問題(暗算)						
10	一次方程式・不等式 SPI対策問題						
11	連立方程式・不等式 SPI対策問題						
12	方程式を利用した文章問題(つるかめ算) 日本語の基礎知識(漢字の読み書き)						
13	方程式を利用した文章問題(整数・年齢算) SPI対策問題						
14	方程式を利用した文章問題 日本語の基礎知識 SPI対策問題 これまでの復習						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
	評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計
	割合	80%	10%		10%		100%
	(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること。						
【教員紹介】							
中学校、高等学校で20年以上にわたり生徒を指導。「わかる」授業を心掛けている。							
【教科書・参考文献】							
BASIC SCHOLASTIC ABILITY-試験対策に役立つ数理分野(ウイネット)							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
一般教育 選択	講義	基礎学力Ⅱ		佐々木 一仁	無	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
①就職試験対策として必要な基礎学力を身に付ける ②現実の状況を日頃から理解し、就職活動をする意欲をもたせる																					
【講義概要】																					
①日本語の基礎知識 ②数学の基礎計算 ③SPI試験対策など																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	日本語の基礎知識No.1、数学の基礎計算P.128～133、文章問題(仕事算)																				
2	日本語の基礎知識No.2、数学の基礎計算P.134～139、文章問題(割合算)																				
3	日本語の基礎知識No.3、数学の基礎計算P.140～145、文章問題(定価算)																				
4	日本語の基礎知識No.4、数学の基礎計算P.146～151、文章問題(速度算)																				
5	日本語の基礎知識No.5、数学の基礎計算P.152～157、文章問題(流水算)																				
6	日本語の基礎知識番外編、数学の基礎計算P.158～165、文章問題(通過算)																				
7	中間考査																				
8	日本語の基礎知識No.6、数学の基礎計算P.166～171、式の展開																				
9	日本語の基礎知識No.7、数学の基礎計算P.172～177、因数分解(1)																				
10	日本語の基礎知識No.8、数学の基礎計算P.178～183、因数分解(2)																				
11	日本語の基礎知識No.9、数学の基礎計算P.184～189、平方根																				
12	日本語の基礎知識No.10、数学の基礎計算P.190～195、二次方程式																				
13	日本語の基礎知識No.11、数学の基礎計算P.196～201、n進法																				
14	日本語の基礎知識No.12、数学の基礎計算P.202～209、集合																				
15	期末考査																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他()</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>80%</td> <td>10%</td> <td></td> <td>10%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計	割合	80%	10%		10%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他()	合計															
割合	80%	10%		10%		100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
中学校、高等学校で20年以上にわたり生徒を指導。「わかる」授業を心掛けている。																					
【教科書・参考文献】																					
BASIC SCHOLASTIC ABILITY-試験対策に役立つ数理分野(ウイネット)																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 前期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
一般教育 必修	講義	ビジネスマナー I		今村 朋子	有	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
<p>学校生活を送るための基本的なルールの徹底と社会生活のマナーの習得を目指します。挨拶の励行に始まり言動や行動に至るまで、なぜ必要なのかを理解し納得した上で習慣化を図ります。 ビジネスマナーが単なるルールではなく、コミュニケーションの土台になることを体験し、実践行動につなげます</p>																					
【講義概要】																					
<p>授業は講義と演習から構成され、主体的に発信する力を伸ばし、共感的に受信する力を広げることを目標としています。 楽しく学ぶ意識改革と行動変容がテーマです。</p>																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	第1章 専門学校生としてのマナー マナーとルールの違い 授業のルール・学校のルールの確認 敬礼と挨拶																				
2	第1章 好感度アップのポイント 第一印象決定要素 身だしなみの基本 敬語の知識 状況や立場による話し方を理解する																				
3	第2章 外出先でのマナー 日常の立ち居振る舞いについて 公の場や家庭でのマナー																				
4	第2章 接遇について 訪問とおもてなしを知る 茶菓接待・ワンランク上のおもてなし																				
5	第3章 食事のマナー① 食事の作法と歴史 箸遣いの基本 和食・日本料理のいただき方																				
6	第3章 食事のマナー② 食文化・料理の文化を学ぶ 洋食・フランス料理・中華料理・デザートのいただき方																				
7	中間試験																				
8	第4章 書き方のマナー① 手紙・封筒・はがきの書き方																				
9	第4章 書き方のマナー② ビジネス文書 社内文書・社外文書・社公文書について																				
10	第5章 人生の節目のしきたり① 贈答の知識とマナー																				
11	第5章 人生の節目のしきたり② 慶事・弔事のマナー																				
12	第6章 社会人としてのマナー 社会人への心構え、 ビジネスマナーの基本																				
13	第7章 年中行事と暮らしの歳時記 人生時間の歳時記 日本の文化と伝統を知る																				
14	第8章 国際人としてのマナー 国際社会でのマナー 多様性を受け入れる 挨拶、ジェスチャーの違い等																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他（ ）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>80%</td> <td></td> <td></td> <td>20%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること。</p>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	80%			20%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	80%			20%		100%															
【教員紹介】																					
<p>都内専門学校勤務を経て、大手メーカー研修事業部、大学・短大オープンカレッジ、男女共同参画センター等でビジネスマナー、秘書検定講師を務める。著作：「わかる! 秘書検定 2級・3級 テキスト&問題集」日本経済新聞出版社</p>																					
【教科書・参考文献】																					
各クラス共通 「楽しく学べるマナーの基本」																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
一般教育 必修	講義	ビジネス検定対策		今村 朋子	有	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
ビジネス能力検定3級合格を目指す。 ビジネスの基本的な在り方を学び、実務力とコミュニケーション力をつける。																					
【講義概要】																					
ビジネスの基礎知識を学び、検定日までは毎回演習問題を実施し理解を深めます。 ビジネス能力検定終了後は、さらなる自己啓発に取り組み、就職活動の準備へ繋げて行きます。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	キャリアと仕事へのアプローチ 働く意識 演習問題																				
2	仕事の基本となる8つの意識 演習問題																				
3	コミュニケーションとビジネスマナーの基本 演習問題																				
4	指示の受け方と報告・連絡・相談 演習問題																				
5	話し方と聞き方のポイント 敬語の種類と必要性 演習問題																				
6	来客対応と訪問の基本マナー 面談と名刺交換 演習問題																				
7	中間試験																				
8	会社関係でのつき合い 冠婚葬祭の基本 演習問題																				
9	仕事への取り組み方 定型業務と否定形業務 演習問題																				
10	ビジネス文書の基本 社内文書・社外文書・社交文書 演習問題																				
11	電話対応 電話の受け方・かけ方 取りつぎの仕方 演習問題																				
12	統計・データの読み方・まとめ方 表とグラフ 演習問題																				
13	情報収集とメディアの活用 インターネット・新聞 演習問題																				
14	会社を取り巻く環境と経済の基本 求められる人材とは 演習問題																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他（ ）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td>80%</td> <td></td> <td></td> <td>20%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	80%			20%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	80%			20%		100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること。																					
【教員紹介】																					
都内専門学校勤務を経て、大手メーカー研修事業部、大学・短大オープンカレッジ、男女共同参画センター等でビジネスマナー、秘書検定講師を務める。 著作：「わかる! 秘書検定 2級・3級 テキスト&問題集」日本経済新聞出版社																					
【教科書・参考文献】																					
各クラス共通 「ビジネス能力検定3級」テキスト及び問題集																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		情報処理科3年制		2026		1年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
一般教育 必修	講義	経営		古郡 聡	有	2単位 30時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
現代のICT社会における企業の経営戦略・マーケティング戦略について、企業形態・経営組織から各種戦略について学習する。また、基本情報技術者試験のマネジメント分野、ストラテジ分野の対策も兼ね、基本情報技術者試験の合格を目指す。																					
【講義概要】																					
授業テーマごとにテキスト『IT戦略とマネジメント』に基づいて解説した後、毎回要点のまとめを実施し、確実な知識の習得を促す																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	企業活動の目的																				
2	企業会計																				
3	経営科学・オペレーションズリサーチ																				
4	経営科学・IE分析技法																				
5	経営科学・品質管理																				
6	経営工学・業務分析																				
7	中間試験																				
8	法務と標準化																				
9	経営戦略マネジメント(1)☒																				
10	経営戦略マネジメント(2)☒																				
11	技術戦略マネジメント																				
12	ビジネスインダストリ (1)																				
13	ビジネスインダストリ (2)																				
14	情報システム戦略																				
15	期末試験																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他(要点のまとめ)</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>80%</td><td></td><td></td><td></td><td>20%</td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他(要点のまとめ)	合計	割合	80%				20%	100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他(要点のまとめ)	合計															
割合	80%				20%	100%															
(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること																					
【教員紹介】																					
教育機関にて学内のシステム開発業務に従事。企業のIT系研修及び情報系専門学校にて講師を担当。																					
【教科書・参考文献】																					
『IT戦略とマネジメント』(株)インフォテック・サーブ																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制	2026	1年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数
一般教育 必修	講義	文章作成	砂賀 勝己	無	2単位 30時間

【授業の到達目標及びテーマ】

この講義では「読みやすく、分かりやすい文章を書く練習をする」を目的とする。
とにかく、自分の頭と手を実際に動かして書く練習をしましょう。

【講義概要】

授業プリントを配布しながら講義を進める。
授業の終わりに課題を提出するので、期限までに必ず取り組むこと。

回	授業計画及び学習の内容
1	導入編：文章を書き始める前に
2	要約文とは：相手に伝わる要約をしてみよう（ジグソーリーディング）
3	文章構成の手順：構成を意識して一目で伝わる文章を書いてみよう
4	句読点の適切な使い方：適当ではなく適切な部分に使いましょう
5	接続詞を正しく使う：接続詞の種類と使い分けを意識しよう
6	自分の文章を見つめなおす：相手に文章だけで魅力を伝えてみよう
7	正しい表現を知ろう：呼応表現とら抜き言葉について
8	文末表現に注意：文体を統一して書く意識を付けよう
9	読みやすい要約とは：他人から見た読みやすい文章を確認し合おう（ジグソーリーディング）
10	敬語の復習：ビジネス用語・メールの送り方を身に付けておこう
11	総復習：相手にとって読みやすい文章とは何かを考えよう
12	ビブリオバトル
13	演習問題
14	演習問題
15	試験

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	100%					100%

(補足) ・授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること。
・原則として欠席回数が1/3を超えた場合・プレゼン未実施者・課題未提出者は、評価の対象としない。

【教員紹介】

教育機関にて学内ネットワークや成績管理システム等の学内インフラの設計や運用保守等に従事
教員歴30年強. プログラム言語やネットワーク、サーバ系の授業を主に担当

【教科書・参考文献】

オリジナルのプリントを配布します。

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度	履修対象
工業専門課程		情報処理科3年制		2026	1年 通年
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験
一般教育 必修	実習	体育実習 I		セキュリティ・ネットワーク科 担当教員	無

【授業の到達目標及びテーマ】

運動や、課外活動、学園祭を通して、健全な身体と精神を育みます。
 ハイキングは、自然の多い公園などをおおむね 4時間程度歩き、心身のバランスを図ります。
 学園祭は、各種催し物の企画、準備、実施、参加により、協調性を養います。
 心身の健全な育成を目指しています。

【講義概要】

この授業は、春と秋のハイキング、学園祭（準備2日間、学園祭2日間）の参加を以て、評価します。

回	授業計画及び学習の内容
1	春のハイキング
2	
3	
4	学園祭準備（1日目、2日目）
5	
6	
7	学園祭（1日目）
8	
9	
10	学園祭（2日目）、後片付け
11	
12	
13	秋のハイキング
14	
15	

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合				100%		100%

（補足） 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること

【教員紹介】

-

【教科書・参考文献】

-

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象	
工業専門課程		情報処理科3年制	2026	1年 通年	
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数
一般教育 選択	実習	課外活動 I	セキュリティ・ネットワーク科 担当教員	無	1単位 15時間

【授業の到達目標及びテーマ】

企業セミナーなど外部イベントへの参加や産学連携など、外部とのかかわりを通して将来のエンジニア像の理解を深め、また就活時に役立つ知識の習得などに取り組む。

【講義概要】

—

回	授業計画及び学習の内容
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	授業としての企業セミナーや企業見学、インターンへの参加など、授業の内容として認められるイベントなどへの参加
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合				100%		100%

(補足) 授業時間以外に課す自宅学習や宿題、課題などは必ずやること

【教員紹介】

—

【教科書・参考文献】

—